

## 事例 20 山形県東根市

人 口	45,139 人
高齢者数	9,468 人
高齢化率	20.98%
担当部署	保健福祉部福祉事務所

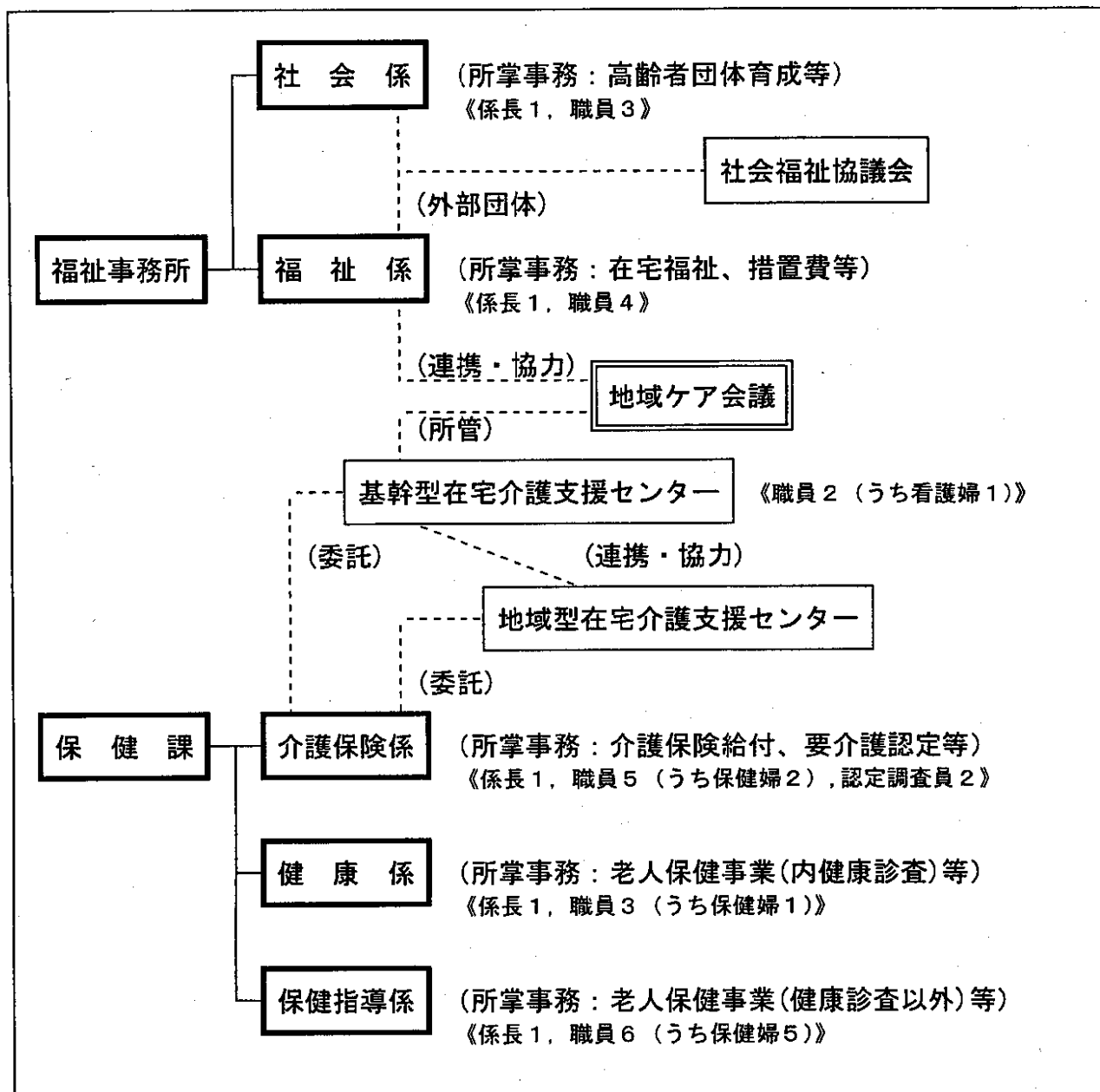
# 1. 市町村の概況

市町村の沿革・概要	<p>明治22年の市町村制施行で東根村他5ヶ村が成立、同29年に東根村が東根町となった。昭和29年これら1町5ヶ村が合併し東根町となり、同33年に市制を施行し現在の東根市となった。</p> <p>山形県の中央部村山盆地の中心に位置し、内陸性の気候区に属し寒暖差が大きいものの地震や風水害等が少なく穏やかな自然条件に恵まれ、生産量日本一のさくらんぼやりんごを中心とした果樹・水稲等の農業に適した気候風土となっている。</p> <p>また、県内交通網の結節点としての特性を生かし、農工一体のまちづくりを目指して工業団地の造成に取り組み、山形空港等の整備と相まって先端的技術を有する大手企業等の完全立地に成功している。</p> <p>山形新幹線の延伸開業等もあり、にぎわいのある躍動する交流都市を目指し、特に福祉の充実したまちとして際だち、だれでもがやすらぎと住みやすさを実感できるよう「快適空間—やすらぎと交流のまち」をテーマに各種施策に取り組んでいる。</p>								
	人口	45,139人		高齢者数(高齢化率)		9,468人(20.98%)			
世帯数	65歳未満の者のみの世帯			65歳以上の者のいる世帯					
	7,264世帯			単独世帯	65歳以上夫婦のみの世帯			その他	
要介護認定(申請)者数	申請中	非該当	要支援	要介護1	2	3	4	5	合計
	34	50	137	224	168	132	142	132	1,019
社会	指定居宅サービス事業所(か所数)	訪問看護 (1)    訪問介護 (4)    通所介護 (3) 通所リハ (1)    短期入所系 (2)    その他 (5)							
	指定居宅介護支援事業所(か所数)	7							
源	保健センター 在宅介護支援センター(か所数)	1 5 ※保健福祉センターなど、保健・福祉が一体となった施設があれば、記入して下さい。							
	介護予防事業の拠点となりうる場(か所数)(公的施設以外も含む)	介護予防拠点施設 2    市公民館等 11 自治区公民館 84    温泉旅館 25 計 122							
況	介護予防事業の担い手となりうる組織・団体(組織・団体数・人員数)	婦人会    農協婦人部    ボランティア団体等 28団体    約400人							

(平成4年旧現在)

※データについては、できるだけ直近のものをお願いします。

## 2. 市町村の高齢者保健福祉行政の組織図



- ※1 職員配置状況や所掌事務等についてもご記入願います。
- ※2 市町村直轄以外の在宅介護支援センター等についても組織図に書き込んでください。
- ※3 地域ケア会議等についても組織図に書き込んでください。

### 3. 「介護予防事業」を企画する前の状況について

質 問 項 目	回 答 欄
<p>(問1) 「介護予防事業」に関連(類似)する事業がありましたか?</p>	<p>( ) 関連(類似)事業があった。→問2～問4へ (○) 関連(類似)事業はなかった →問5へ</p>
<p>(問2) 実施していた事業は、どのような根拠に基づき、どの部局が所管していた事業ですか? また、その事業内容についてもご記入下さい。</p> <p>※既存資料で、事業内容等わかるものがあれば添付して下さい。</p>	<p>記入項目例：事業実施の根拠(国庫補助事業、 県単独助成事業)、 所管部局、 事業内容(事業名、事業目的、 対象者、実施回数、スタッフ等)</p>
<p>(問3) 上記事業の効果測定(評価)を行いましたか?</p>	<p>( ) 行った ( ) 行っていない ↓ (具体的方法)</p>

### 3. 「介護予防事業」を企画する前の状況について

質 問 項 目	回 答 欄
<p>(問4) 従来 of 事業を「介護予防事業」という形で見直したり、また新たな施策を企画することになった経緯について下記の様な点を含めて記入して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中心となった部局はどこか？</li> <li>・ 何がきっかけとなり、どのような判断をしたのか？</li> </ul>	
<p>(問5) (問1)で、関連(類似)事業がなかったと答えた市町村にお聞きします。 今般、「介護予防事業」に取り組もうとしたきっかけは何ですか？</p>	<p>平成12年度の介護保険制度開始を前にして、自立高齢者がそれまでの在宅福祉サービスを受けられなくなる可能性と、介護保険には介護予防施策が必要との認識に立ち、デイサービスを介護予防施策として取り組み実施することとした。</p>

#### 4. 「介護予防事業」の企画立案体制について

質 問 項 目	回 答 欄
<p>(問1) 「介護予防事業」の企画立案体制について下記のような点を含めて記入して下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どのような場を利用し、どのような機関・団体等と協議したのか？</li> <li>・学識経験者や現場の担い手などの意見をどのように採り入れたか？</li> <li>・高齢者やその家族、地域住民等の参加する機会があったのか？</li> <li>・どの部局が中心となって企画し、他の部局との協力体制は、どうであったのか？</li> </ul>	<p>この事業の企画立案については、それまでデイサービスを実施していた特別養護老人ホームや在宅介護支援センターと協議・意見の交換を行うとともに、事業実施委託を予定していた温泉協同組合との協議を行った。</p> <p>また、これまで在宅福祉事業の受託を行ってきた社会福祉協議会ヘルパーの意見を聞くとともに、保健課保健婦と介護予防施策のあり方を検討した。</p> <p>当事者である高齢者についても、老人クラブ連合会をとおして事業の内容を検討した。</p> <p>事業の企画は主に福祉事務所福祉係（高齢者在宅福祉担当）が中心となり行ったが、所内の所長・係長等で構成する検討会議を重ねて開催し、また老人保健事業を担当する保健課及び老人の生きがい事業を行う生涯学習課との検討も行った。</p>
<p>(問2) 「介護予防事業」を企画する際、下記の様な検討事項があったと思います。 貴市町村での検討事項と検討内容、その結果について記入して下さい。</p> <p>(検討事項例)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズをどのように把握するか？ (ニーズ把握の方法)</li> <li>・事業対象者の選定方法はどうか？</li> <li>・事業に従事する人材をどのように確保するか？</li> <li>・既存の設備の利用が可能か？</li> <li>・新たな設備整備が必要か？</li> <li>・どの部局の事業予算をどのように確保するか？</li> </ul>	<p>高齢者の介護予防のデイサービスを企画するにあたり検討した事項は、まず第一に普段着やパジャマのまま行ける近所の集会所や老人施設のデイよりも、すこしおしゃれをしてよそ行き気分で行き出され楽しめる、非日常的な場所でのケアに、より予防効果が期待できると考えたこと。第二に、高齢者に特に人気のある温泉入浴が健康にもたらす効用に十分期待できるものがあり、参加意欲をかき立てる魅力があると考えた。</p> <p>ニーズの把握については、介護保険制度以前のデイサービスにおいて利用していた自立高齢者数を参考に、新規事業の魅力度を勘案して行った。</p> <p>事業の対象者は、介護保険の補完的サービスであったことから自立若しくは自立同等の高齢者とした。</p> <p>事業従事の人材については、高齢者のケアに精通し実績のある社会福祉協議会のヘルパーに委託することとし、リレーションや健康づくりのメニューも新たに研鑽いただいた。</p> <p>新たな設備整備は必要としなかった。また、検討当初は事業の必要性から市単独の老人福祉予算で実施する方針であった。</p>

## 5. 「介護予防事業」の実施について

質 問 項 目	回 答 欄																		
<p>(問1) 企画した「介護予防事業」の内容について記入して下さい。</p> <p>※事業の実施要綱、事業概要があれば添付して下さい。</p>	<p>記入項目例：事業名、事業目的、対象者、事業内容、開始時期、実施回数（週、月）、実施体制（スタッフ、研修）、事業予算・補助金、事業所管課、他課との連携（協力）体制 等</p> <p>事業名：東根市生きがい活動支援通所事業 通称：いきいきデイサービス事業</p> <p>事業目的： 家に閉じこもりがちな高齢者に対して日常動作訓練、趣味活動、健康づくり事業及び温泉入浴、仲間との交流等の各種サービスの提供を通して、日常生活に対する支援及び指導を行い、要介護状態への進行を予防し健康で生き生きとした老後生活を送れるようにすることを目的とする。</p> <p>対象者： 在宅で概ね65歳以上かつ介護保険法（平成9年法律第123号）の規定により要介護認定で自立と判定を受けた者若しくはそれと同程度の者のうち日常生活に対する支援及び指導の必要な者。</p> <p>事業内容： 温泉旅館を会場にデイサービスを実施、生きがい活動援助員としてホームヘルパーを派遣し次のサービスを提供し支援指導を行う。(1)生活指導、(2)日常動作訓練、(3)趣味活動、(4)入浴、(5)健康チェック、(6)給食、(7)その他 1日50人定員で1～2会場で行う。参加者負担金1人1日1,000円。</p> <p>開始時期：平成12年4月1日 実施回数（週、月）：概ね月曜から金曜までの毎日。土日、祝祭日を除く年間約240日。 実施体制：社会福祉協議会に業務委託し、1日2会場で実施。1会場あたり嘱託援助員・補助員各1名が支援に当たり、更に援助員1名が全体の統括調整及び指導にあたる。(それぞれホームヘルパー有資格者)</p> <p>事業予算・補助金：(細部は別添資料参照)</p> <p>13年度事業予算</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>事業費</td> <td>25,149,000円</td> </tr> <tr> <td>&lt;収入&gt;</td> <td>国庫補助</td> <td>12,574,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>県費補助</td> <td>6,287,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>市 費</td> <td>6,288,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">(参加者負担は受託者受領。)</td> </tr> <tr> <td>&lt;支出&gt;</td> <td>委託料</td> <td>25,149,000円</td> </tr> </table>		事業費	25,149,000円	<収入>	国庫補助	12,574,000円		県費補助	6,287,000円		市 費	6,288,000円		(参加者負担は受託者受領。)		<支出>	委託料	25,149,000円
	事業費	25,149,000円																	
<収入>	国庫補助	12,574,000円																	
	県費補助	6,287,000円																	
	市 費	6,288,000円																	
	(参加者負担は受託者受領。)																		
<支出>	委託料	25,149,000円																	

	<p>年間実施予定回数：240日  年間利用予定者数：  実人数 620人  延べ人数 12,000人  事業所管課：福祉事務所  他課との連携（協力）体制：保健課</p>																		
<p>(問2)  住民に対して、どのように事業を周知しましたか？</p> <p>※周知するための広報資料の現物の写しなどがあれば添付して下さい。</p>	<p>市の広報誌を使って広報を行ったほか、事業参加が必要な高齢者に対し在宅介護支援センター及び民生委員から声掛け・紹介をお願いした。</p> <p>事業そのものが当初から好評だったため、新聞・テレビ等マスコミによる報道・広報が大きく影響し、また参加者の口コミによるところが大変大きかった。</p>																		
<p>(問3)  「介護予防事業」の実施状況(実績)について記入して下さい。</p> <p>※貴市町村での実施状況(実績)をまとめた資料があれば添付して下さい。</p>	<p>〔 記入項目例：事業名、事業費  年間実施回数  年間利用者数（実人数、延べ人数） 〕</p> <p>※1年未満の事業の実施回数、利用者数については、実施期間内での実績を記入して下さい。</p> <p>事業名：東根市生きがい活動支援通所事業  通称：いきいきデイサービス事業</p> <p>事業費：(細部は別添資料参照)  平成12年度事業実績</p> <table border="0"> <tr> <td></td> <td>事業費</td> <td>12,444,475円</td> </tr> <tr> <td>&lt;収入&gt;</td> <td>国庫補助</td> <td>6,222,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>県費補助</td> <td>3,111,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>市費</td> <td>3,111,475円</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">(参加者負担金は受託者受領。)</td> </tr> <tr> <td>&lt;支出&gt;</td> <td>委託料</td> <td>12,444,475円</td> </tr> </table> <p>年間実施回数：240日  年間利用者数(実人数、延べ人数)：  実人数 525人  延べ人数 5313人</p>		事業費	12,444,475円	<収入>	国庫補助	6,222,000円		県費補助	3,111,000円		市費	3,111,475円		(参加者負担金は受託者受領。)		<支出>	委託料	12,444,475円
	事業費	12,444,475円																	
<収入>	国庫補助	6,222,000円																	
	県費補助	3,111,000円																	
	市費	3,111,475円																	
	(参加者負担金は受託者受領。)																		
<支出>	委託料	12,444,475円																	



## 5. 「介護予防事業」の実施について

質 問 項 目	回 答 欄
<p>(問4) 現在実施している「介護予防事業」の実施状況を見て、うまくいっていると感じられるのはどのような点ですか？</p>	<p>利用者のアンケート調査（別添）を実施したが、温泉旅館が会場での満足度、実施内容・昼食弁当・交流・費用各項目での満足度が70～80%以上であり、事業は高齢者のニーズにマッチし、大変好評を得ていると感じている。</p> <p>①会場が旅館施設であること 近所の公民館や託老所、老人福祉施設にはない心地よさが好まれている。また、会場旅館側からの「客」としての扱いが好感を得ているものと感じる。</p> <p>②温泉入浴の楽しみがあること デイサービスに温泉入浴があることが高齢者に喜ばれている。</p> <p>③便利な送迎があること マイクロバスにホームヘルパーが添乗し、自宅付近までの送迎を行っている。</p> <p>④食事の楽しみに配慮していること 昼食は1食500円の仕出し弁当にしているが、内容について特に配慮を行っている。例えば、高齢者向きの味付・食材に配慮し柔らかいおかずでご飯は温かいこと等いくつかの条件を提示し参加者から評判の良い業者のみを使っている。昼食も楽しみにしていた。</p> <p>⑤参加スケジュールの管理を行っていること 事業への参加は自由であり原則各人の自主性を重んじているが、援助員が参加日程を調整し各人のスケジュール管理を行っているため、気後れすることなく定期的かつ継続した参加が可能となっている。</p> <p>⑥行事内容に配慮していること 1日のスケジュールを決め様々な行事を行っているが、マンネリ化により参加者を飽きさせないよう全体を統括する指導的立場の援助員を配置、行事プログラムの立案・編成・指導にあたらせている。</p> <p>⑦参加者同士の交流に配慮していること 1会場25人若しくは50人の定員で実施しているが、参加者同士の交流がスムーズに行われるよう、比較的近所の人と同一日に参加できるようにスケジュール管理している。</p> <p>⑧温泉協同組合の全面的な協力が得られていること この事業は、1名1,575円で温泉協同組合に委託しているが、大変安価でありもうけにはならない金額であるにもかかわらず、市の福祉事業には全面的に協力するという組合の方針により、大変好意を持って受け入れられており、高齢者への対応や事業のスムーズな運営を支えている。</p>

## 5. 「介護予防事業」の実施について

質 問 項 目	回 答 欄
<p>(問5) うまく事業をすすめるために工夫している点などがあれば記入して下さい。</p>	<p>問4にも共通する項目があるが、その他には次のようなことを行っている。</p> <p>①温泉旅館との関係 この事業を実施するにあたり、旅館側になるべく負担を掛けないよう配慮し、そのため人的なこと及び昼食(安価であるため)も外部からの持ち込みとしている。</p> <p>また、年に数度必要に応じ市と社協、温泉組合側との課題検討会を行い意見交換を行いながら事業のスムーズな運営を図っている。</p> <p>②旅館従業員の研修 高齢者を始めとし、人に優しい旅館づくりのため市が主催し温泉旅館従業員を対象とした研修会を実施している。第1回目は中央から旅館業コンサルタントの講師を呼び、「人に優しい旅館」になるための研修会を実施、第2回目は高齢者等の接客対応に役立てるためホームヘルパーの基礎知識の研修を実施し、今後とも継続の予定である。</p>
<p>(問6) 今後、課題と感じている点があれば、それについても記入して下さい。</p>	<p>事業の内容として、介護予防に効果があるとされている積極的な高齢者の体力づくり(簡単な筋肉トレーニング)を徐々に取り入れられないか検討したい。</p> <p>男性の参加者が極端に少ないため、男性専用日を設けたりして試行錯誤を行っているが、なかなか増加に結びつかない。</p>
<p>(問7) 現時点で課題と感じている点に対し、考えられている対応策等があれば記入して下さい。</p>	<p>高齢者の体力づくりについて、専門家等を交え検討を加えてゆく考えである。</p> <p>男性の参加者増に向け、プログラムの内容等を更に検討してゆく方針である。</p>

## 6. 「介護予防事業」の評価について

※行政が主体となって実施する（直轄・委託）保健・福祉事業に対する評価について伺います。

質 問 項 目	回 答 欄
<p>(問1) 「事業ごとの評価」について伺います。</p> <p>①各事業メニューごとに評価を行っていますか？</p>	<p>(○) 行っている。→②へ</p> <p>( ) 行っていない。</p>
<p>②具体的な評価方法について記入して下さい。 (評価指標、評価時期、評価者等)</p> <p>※「事業ごとの評価」を行っている評価の資料があれば、添付して下さい。</p>	<p>事業評価と言えるかであるが、事業開始10ヶ月後に参加者のアンケート調査を行っている。 (集計結果は別添のとおり)</p>
<p>(問2) 「介護予防事業全体の評価」について伺います。</p> <p>①介護予防事業全体としての費用対効果をどのように評価していますか？ また、今後どのように評価したいと考えますか？</p>	<p>参加者からの声では、自宅で閉じこもり気味の人もこの事業に参加してから旅行などにも出かけるようになったり、入院していた人も次回の日程に合わせ予定を早めて退院したり、またデイサービスに参加している内に、動かなかった腕が動くようになった等事業の良い効果が出ている話は多々聞くが、具体的な評価を行う場合、老人医療費等の観点から事業参加者と非参加者について数字的に対比検証を行う必要があると考えている。</p>
<p>②各種の介護予防事業関連施策における定量的あるいは定性的な評価指標などがあれば記入して下さい。</p>	<p>現在の所、具体的な評価指標はない。</p>

## 温泉デイサービス事業概要

山形県東根市福祉事務所

### 1. 事業名等

\*事業名：東根市生きがい活動支援通所事業

\*通称：さくらんぼ東根温泉「いきいきデイサービス」

### 2. 事業目的

この事業は、家に閉じこもりがちな高齢者に対して日常動作訓練、趣味活動、健康づくり活動、温泉入浴、及び仲間との交流等各種サービスの提供を通して、日常生活に対する支援指導を行い、要介護状態への進行を予防し健康で生き生きとした老後生活を送れるようにすることを目的とする。

### 3. 事業種別

国県補助事業である介護予防生活支援事業の採択を受けた事業で国1/2県1/4の補助対象事業となっている。

### 4. 事業開始時期

平成12年4月1日

### 5. 実施体制

事業主体は東根市（主管：福祉事務所）。市が東根市社会福祉協議会に業務委託し、社会福祉協議会が東根市温泉組合と実施契約を締結して実施している。実施にあたっては社会福祉協議会のホームヘルパー5名が支援にあたる。

毎週、月曜から金曜までの5日間開催（土日、祝祭日年末年始等除く）。

参加者数は1日当たり50人を上限とし、1会場25人又は50人とする。

### 6. 対象者

この事業の対象者は、概ね65歳以上の在宅で介護保険上自立と判定を受けた方かそれと同等の方。

### 7. 利用旅館等

さくらんぼ東根温泉協同組合内の16旅館で、原則1日2旅館を利用。

### 8. 個人負担

利用者の負担は1日1,000円とし昼食弁当代を含む。

### 9. 事業内容

旅館のマイクロバスで送迎を行う（ヘルパー同乗）。朝の旅館着は午前10時、夕方の旅館発は4時とする。健康チェック、軽体操、ゲーム、カラオケ、趣味活動、入浴、昼食等を行う。

### 10. 実施状況

当初利用者数を120人前後と見込んだが、好評により現在の利用登録者数は614人（10月現在）で増加を続けている。当初、1人週1回の利用を予定したが、利用者数の増加により月1～2回となっている。12年度は25人定員としたが、13年度は定員枠を50人に増やし改善を行っている。

11. 平成12年度事業実績

- ・実施日数240日・参加登録者 525人・ 延べ参加者5313人
- ・12年度事業決算
  - 基本委託料 6,726,000円 (人件費2名分)
  - 利用料 5,718,475円 (温泉利用料等(2075円-1000円)×25人×240日)
  - 合計 12,444,475円 (算定内訳: 旅館1500, 食事500, 入湯税75 計2,075円)
  - (実事業費) 17,750,475円

12. 平成13年度事業計画

好評による利用者の増加によって、平成13年度に事業費を倍増して対応している。事業参加旅館数は12件から16件に増加した。1日50人定員、年間延べ12,000人を予定。

- ・13年度事業予算
  - 基本委託料 12,249,000円 (人件費5名分、事務費等)
  - 利用料 12,900,000円 {(委託額2075円-自己負担1000円)×50人×240日}
  - 合計 25,149,000円
  - (実事業費) 37,149,000円

\*なお、本年度から上記の予算内で最低保証額を設けている。

25人会場20,000円、50人会場40,000円とし、人数割の利用を1人775円としている。

13. 利用登録者数

- ・平成12年 4月 1日現在 98人
- ・平成13年10月17日現在 614人 (男性96人、女性518人)

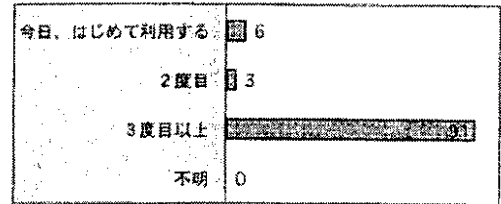
資料編  
5

東根市「いきいきデイサービス」利用者アンケート 集計結果

東根市社会福祉協議会、東根温泉旅館ホテル協同組合の協力を得て、2001年1月に、実際の利用者150名の方に「利用者アンケート」を行った。

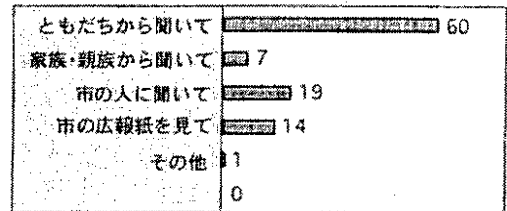
質問1 「いきいきデイサービス」を利用するのは何回目ですか。

カテゴリー名	解答者数	%
今日、はじめて利用する	9	6.0
2回目	5	3.3
3回目以上	136	90.7
不明	0	0.0
全体	150	100.0



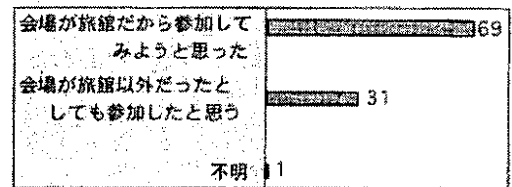
質問2 最初、「いきいきデイサービス」をどうして知りましたか。

カテゴリー名	解答者数	%
ともだちから聞いて	90	59.9
家族・親族から聞いて	70	6.7
市の人に聞いて	28	18.7
市の広報紙を見て	21	14.0
その他	1	0.7
不明	0	0.0
全体	150	100.0



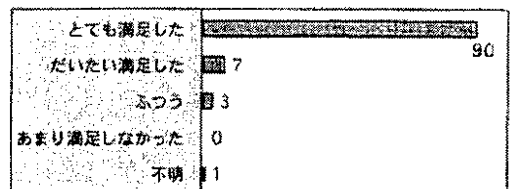
質問3 「いきいきデイサービス」に参加した理由はどちらですか。

カテゴリー名	解答者数	%
会場が旅館だから参加してみようと思った	103	68.6
会場が旅館以外だったとしても参加したと思う	46	30.7
不明	1	0.7
全体	150	100.0



質問4 「いきいきデイサービス」の内容には満足しましたか。

カテゴリー名	解答者数	%
とても満足した	135	89.9
だいたい満足した	10	6.7
ふつう	4	2.7
あまり満足しなかった	0	0.0
不明	1	0.7
全体	150	100.0

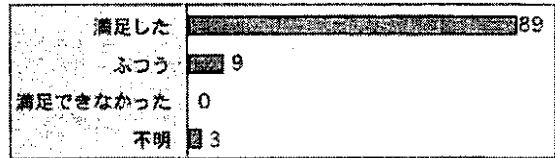


質問5

それぞれのことについて満足したかどうか教えてください。

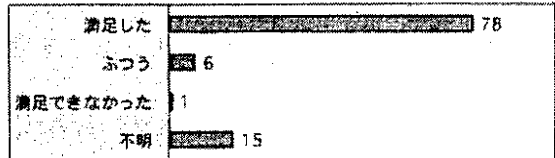
問5-1.会場の満足

カテゴリー名	解答者数	%
満足した	133	88.6
ふつう	13	8.7
満足できなかった	0	0.0
不明	4	2.7
全体	150	100.0



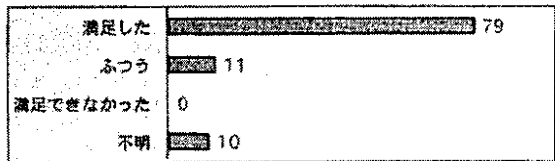
問5-2.実施内容の満足

カテゴリー名	解答者数	%
満足した	117	78.0
ふつう	9	6.0
満足できなかった	1	0.7
不明	23	15.3
全体	150	100.0



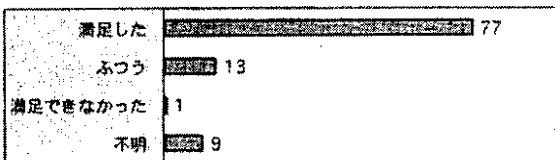
問5-3.昼食弁当の満足

カテゴリー名	解答者数	%
満足した	118	78.7
ふつう	17	11.3
満足できなかった	0	0.0
不明	15	10.0
全体	150	100.0



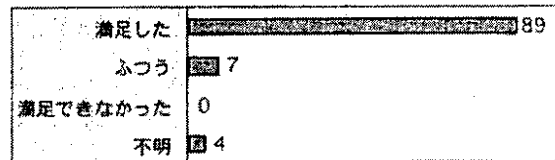
問5-4.友人との交流の満足

カテゴリー名	解答者数	%
満足した	116	77.3
ふつう	19	12.7
満足できなかった	1	0.7
不明	14	9.3
全体	150	100.0



問5-5.費用の満足

カテゴリー名	解答者数	%
満足した	133	88.7
ふつう	11	7.3
満足できなかった	0	0.0
不明	6	4.0
全体	150	100.0



質問6

こういう点を直して欲しいという「改善要望」を教えてください。

- ・ 椅子を多くして欲しい(脱衣所など) ..... 8人
- ・ 手すりをつけて欲しい ..... 3人
- ・ バスを時刻通りにして欲しい ..... 3人
- ・ 昼寝のときに掛けるものが欲しい ..... 1人
- ・ 禁煙を守って欲しい ..... 1人
- ・ 満足(下記例) ..... 19人

「車の送り迎えが何より幸せです」

「毎日お世話になる日が楽しみで待ち遠しいです」

「どこでもにこにこ迎えてくれるのが嬉しい」

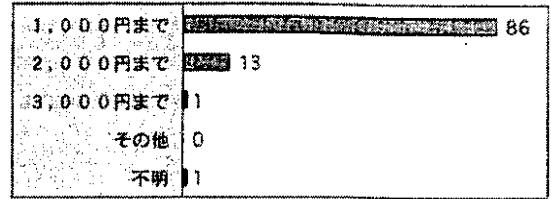
「ヘルパーの方の運営方法、気配り、努力、親切に感服している」

「大変結構です。末永く続けてください」

**質問7**

利用者負担額は、いくらまでなら利用しますか。

カテゴリー名	解答者数	%
1,000円まで	129	85.9
2,000円まで	19	12.7
3,000円まで	1	0.7
その他	0	0.0
不明	1	0.7
全体	150	100.0

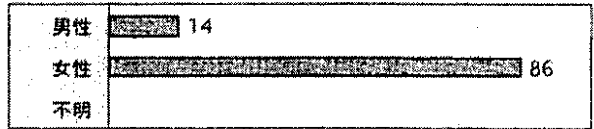


**質問8**

さいごに、あなた自身のことを教えてください。(性別・年齢)

性別

カテゴリー名	解答者数	%
男性	21	14.0
女性	129	86.0
不明		
全体	150	100.0



年代

カテゴリー名	解答者数	%
60～64歳	0	0.0
65～69歳	16	10.7
70～74歳	28	18.7
75～79歳	52	34.6
80～84歳	33	22.0
85～89歳	17	11.3
90～94歳	4	2.7
95～99歳	0	0.0
不明	0	0.0
全体	150	100.0

